



平成 31 年 3 月 7 日

公益財団法人しまね文化振興財団(島根県民会館)

施設利用課 舞台振興グループ 担当:小野

TEL:0852-22-5510 FAX:0852-24-0109

報道関係者 各位

島根県民会館&松江クラシックス音楽祭実行委員会

【共同企画】島根県舞台技術研修会

オペラを観る、楽しむ、制作するための「オペラセミナー」開催について

島根県民会館では、オペラを観る、楽しむ、制作するための「オペラセミナー」として、第3回セミナー「オペラと明り」を下記のとおり開催します。本事業は、ウィーン在住のオペラ演出家を招き、オペラの世界を知っていただく機会として、これまでにオペラ制作の基礎知識、演出についての2回の講座を実施しました。

つきましては、ご多忙とは存じますが、最終回となる本セミナーの取材及び報道方よろしくお願いたします。

講師メッセージ

演劇が野外から建物の中で上演される芸術形態となってから、劇場では、ロウソクの光やオイルランプなどによって登場人物が舞台上でよく見えるよう、様々な工夫が凝らされてきました。歌舞伎の白塗り化粧術が発展したのも、その工夫の一つです。

ガス灯が導入されて、舞台美術の美意識も大きく変化していきます。電気が発明され、舞台上で日光と同じ効果を生むような画期的な明かりが生まれると、ドラマの設定に併せて、夜と昼の違いを明確に表現できるようになりました。

音楽の流れと共に刻々と状況が変化するオペラでは、照明の変化もドラマの展開に重要な役割を果たすようになります。

これまで、オペラの歴史とオペラ演出について学んできましたが、舞台装置、衣装と並んで舞台上の重要な要素の一つである照明について、「明かり」の歴史やその具体的手法を実際の舞台上で解説しながら、解りやすくご説明します。

高島 勲

記

1. 開催日時 平成 31 年 3 月 13 日 (水) 開演 18:00~20:30 (予定) ※開場 17:00
2. 会 場 島根県民会館 中ホール
3. 入 場 料 500 円 ※事前申込不要
4. 講 師 高島勲 (演出家・プロデューサー、元日生劇場芸術参与)

□主催：(公財)しまね文化振興財団(島根県民会館)、松江クラシックス音楽祭実行委員会